

令和6年度 第1回さいたま市自転車等駐車対策協議会 会議録の概要

日 時：令和6年7月3日（水）14:00～16:00

場 所：浦和コミュニティセンター 第13会議室

出席者：別紙のとおり

次 第：

- 1 開会
都市局本多理事より挨拶。
- 2 委員の紹介
各委員及び事務局より自己紹介。その後、配布資料の確認。
- 3 議事
 - (1) 放置自転車返還手数料の改定について（報告）
 - (2) 放置自転車等台数調査について（報告）
 - (3) 自転車等駐車場の附置義務について
 - (4) 自転車等駐車場の現況・課題について

【協議会での主な意見】

＜放置自転車等台数調査について＞

- ・コロナ禍で減ったと思われずに、駅の利用者なのか周辺施設の利用者なのか、どういう人が自転車を放置しているのか、分析を行うとよい。

＜防犯・マナーについて＞

- ・ツーロック、ヘルメット着用の周知
- ・広域避難所の北浦和公園に自転車がとめられ、災害時に必要なマンホールトイレが使えない状況となっている。管理している県と協力してほしい。
- ・チャイルドシート付自転車のマナーが悪い。

＜自転車等駐車場の附置義務について＞

- ・自転車を活用する流れに変わってきている。
- ・利用者からの視点で利用しやすい、利用したくなるような駐輪場がどういう駐輪場なのか調査をする必要がある。
- ・距離について水平方向、上下方向で検討が必要である。
- ・人の目につくような駐輪場が必要。
- ・区画整理、再開発がある地区はまちづくり事務所と情報交換を行うとよい。
- ・最近のモビリティの新陳代謝が速いので対象車両の区分けについても一度議論してもよい。
- ・店舗の利用形態が変わると、駐輪台数の考え方も変わるのか。

＜自転車等駐車場の現況・課題について＞

- ・稼働率の低い駐輪需要が少なくなった駅の駐輪場は縮小をしていくのか、利用促進の施策を実施するのか、市としてのスタンスを考えていくのが望ましい。

以上